

## AYA世代の大腸癌の臨床的特徴とアウトカムに関する研究

### 1. 研究の対象

2012年4月から2019年3月に当院で大腸切除術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

#### 【背景と目的】

思春期および若年成人（Adolescence and Young Adult：AYA）世代のがん発症は、その他の世代に比べて少なく、診療提供体制の構築が進んでいません。本研究では当科において外科的治療を行ったAYA世代の癌患者のうち、大腸癌についてその臨床的特徴と術後のアウトカムについてその他の世代と比較し検討を行います。

#### 【方法】

AYA世代については16歳以上40歳未満と定義し、40歳以上の症例と①術前因子（患者背景）、②手術関連因子（術式、手術時間、出血量等）③術後因子（在院日数、合併症、全生存期間、無再発生存期間等）について比較する。

#### 【統計手法】

統計ソフトはJMP10を使用する。カテゴリ変数に関してはカイニ乗検定を行う。

#### 【研究実施期間】

倫理委員会承認日～2020年4月

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

熊本県熊本市南区近見 5-3-1 済生会熊本病院

096-351-8000（病院代表）

研究責任者：外科 丸野 正敬

以上